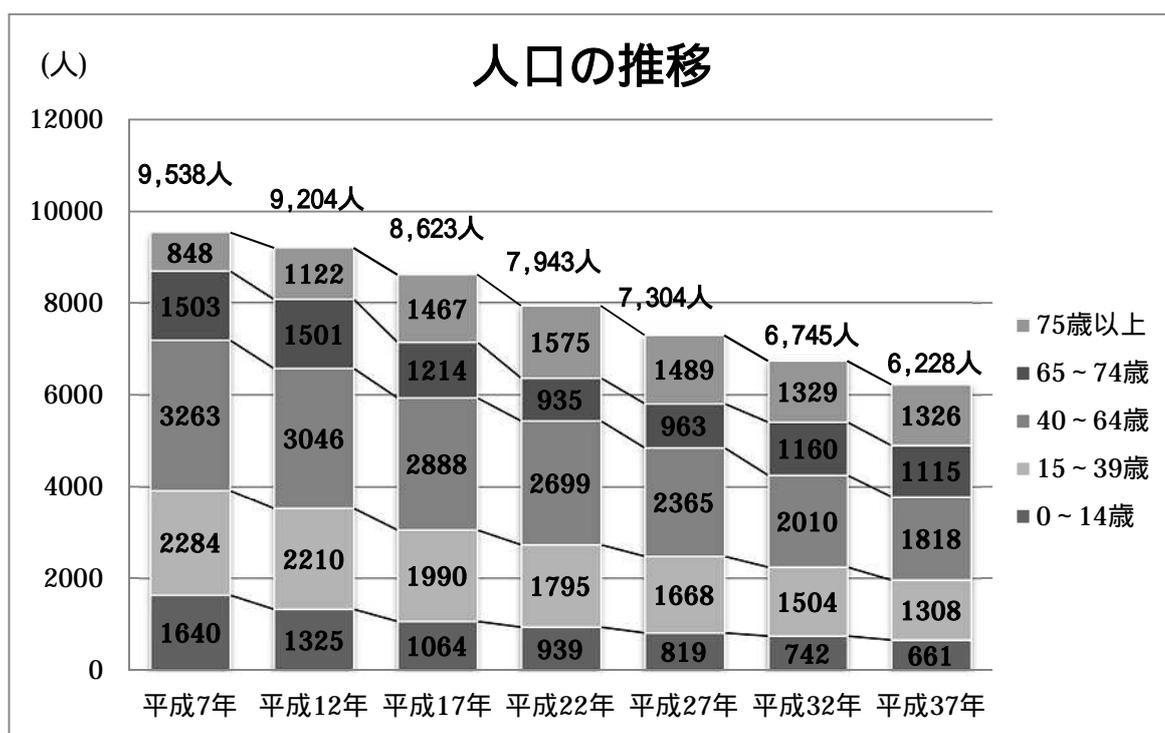


## 第2章 高齢者の現状と将来予測

### 第1 高齢者人口の推移

本町の総人口（住民基本台帳登録者数）は平成29年10月1日現在、7,311人です。平成22年度の国勢調査から推計した人口の推移をみると、介護保険制度がスタートした平成12年から平成27年の15年間で1,900人、20.6%減少するとされていました。

また、この15年間に於いて、0～14歳、15歳～39歳、40～64歳、65～74歳、75歳以上の区分別年齢人口は、0～14歳の年少人口が急激に減少しており、構成比率も14.4%から11.2%まで下がり、それに対し、75歳以上の後期高齢者人口比率は12.2%から20.4%と大幅に増加しております。



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本地域別将来推計人口」より

### 第2 本町高齢者世帯の状況

平成17年における65歳以上一人暮らし世帯数は160世帯であるのに対し、平成29年においては215世帯と12年間でおよそ55%の増加となっております。今後も高齢化が進む中で、65歳以上の一人暮らし世帯や高齢者世帯が増加するものと考えられます。

単位：世帯

	H17年	H27年	H29年
65歳以上ひとり暮らし世帯	160	215	248
高齢夫婦世帯 (夫65歳以上、妻60歳以上)	180	208	220
高齢者のみ世帯	385	431	483

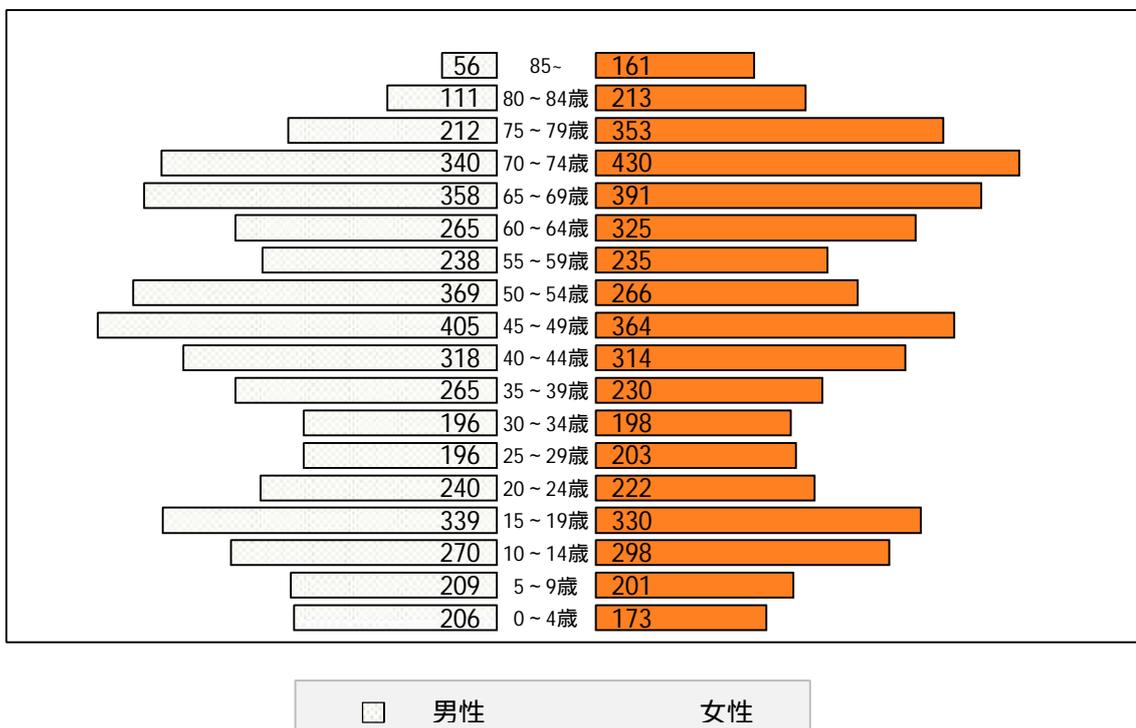
資料：山形県在宅高齢者調べより

第3 人口ピラミッド

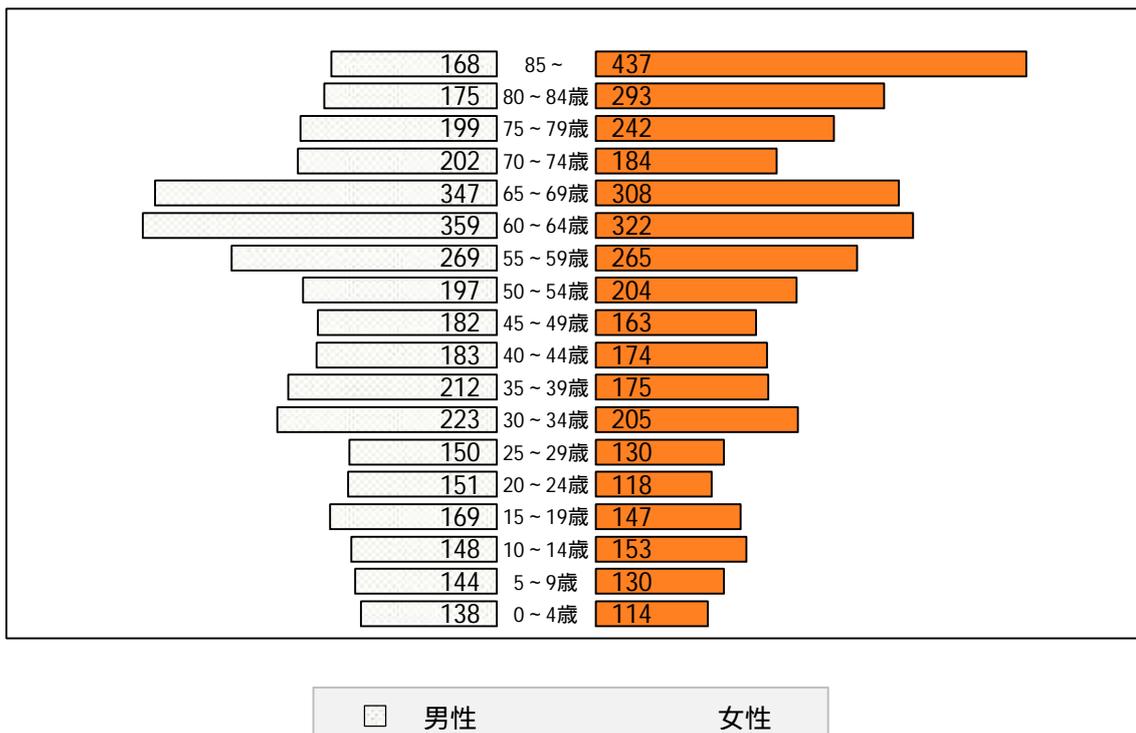
平成12年と平成29年の人口ピラミッドを比較すると、年少人口の減少と高齢者人口の増加がより顕著になっています。

平成12年3月31日現在

資料：住民税務課



平成29年3月31日現在



第4 要支援・要介護認定者数

介護保険の要支援・要介護認定者数は、平成12年には、235人、平成26年9月現在、547人となっており312人（約2.3倍）増加していましたが、平成29年9月現在、503人となっており平成26年9月より44人減少しました。また、高齢者数に占める要支援・要介護認定者数の割合は、平成26年9月現在およそ21.0%になっており、平成12年のおよそ9%と比較して激増していましたが、平成29年9月現在およそ19.2%と減少傾向にあります。

単位：人

介護度/年度	H12	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
要支援1		26	26	21	25	27	24	22	27	31	35	39	52
要支援2		50	50	41	33	47	47	44	40	48	52	48	53
経過的要介護	14												
要介護1	61	70	70	116	108	122	123	130	134	133	129	118	100
要介護2	42	79	79	65	65	76	77	87	92	107	93	85	77
要介護3	33	69	69	73	69	79	78	91	88	87	85	86	90
要介護4	50	87	87	77	92	80	87	81	88	78	78	78	80
要介護5	35	59	59	57	62	69	71	70	66	63	63	58	51
計	235	440	440	450	454	500	507	525	535	547	535	512	503

資料：介護保険事業報告（各年9月末）

第5 高齢者人口の将来推計

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、平成27年国勢調査による日本の総人口は1億2,709万人でしたが、平成52年には1億1,092万人と推計されており、本町の人口減少の傾向も続くものと見込まれます。

住民基本台帳登録者数を基に健康福祉課で推計しますと、高齢者人口は今後年々増加しますが、平成37年には減少していくものと見込まれます。

飯豊町推計高齢者人口

単位：人

	H30	H31	H32	H37
前期高齢者人口（65～74歳）	1,106	1,113	1,177	1,126
後期高齢者人口（75歳～）	1,496	1,479	1,414	1,377
計（65歳以上人口）	2,602	2,592	2,591	2,503

資料：住民基本台帳を基にした健康福祉課推計

推計認定者数

単位：人

	H30	H31	H32	H37
要支援1	47	52	55	51
要支援2	51	54	61	59
要介護1	101	99	92	87
要介護2	77	67	64	71
要介護3	97	95	93	90
要介護4	83	85	86	78
要介護5	52	51	51	50
計	508	503	502	486

資料：住民基本台帳を基にした健康福祉課推計

## 第6 各種検診の受診状況と健康相談状況等

## (1) 各種検診の受診状況

平成28年度特定健康診査(40歳から74歳の国保の方)の受診率は55.4%、後期高齢者健康診査(75歳以上の方)の受診率は被保険者を対象として21.7%となっています。

平成28年度より「肺がん検診」と「結核検診」が統合され、「呼吸器検診」となりました。

単位：人(%)

	H26	H27	H28
特定健康診査	573 (45.2)	665 (54.0)	670 (55.4)
後期高齢者健康診査	276	284	301
胃がん検診	726	752	740
子宮がん検診	489	402	449
乳がん検診	447	422	516
大腸がん検診	1,012	1,069	1,071
前立腺がん検診	366	346	377
肺がん検診(H28～呼吸器検診)	439	588	1,164
肝炎ウイルス検診	361	219	67
結核検診間接撮影 (H28～呼吸器検診)	724	570	-
歯周疾患検診	13	11	14
高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種	218	176	186
インフルエンザ予防接種	1,265	1,252	1,297

資料：行政資料(各年度末)特定健康診査は法定報告、健診センター日報

## (2) 健康相談、健康教室の状況(特定保健指導・健康増進事業関係)

特定保健指導は糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備軍の減少という観点から平成20年4月から実施し健診受診者を積極的保健指導、動機付け支援の階層に分類し実施しています。また、健康相談、健康教育は健康増進法により実施し、健診の結果説明会や住民対象の健康についての講話等が主な内容となります。

単位：人(%)

	H26	H27	H28
特定保健指導 積極的支援終了者	12人(33.3)	12人(44.4)	16人(53.3)
特定保健指導 動機付け支援終了者	31人(62.0)	46人(70.8)	39人(76.5)
健康相談	28回 212人	23回 278人	75回 247人
健康教育	39回 519人	49回 769人	42回 613人

資料：行政資料(各年度末)特定保健指導は法定報告

(3) 健康づくり事業の状況

高齢化が進む中で、寝たきりや認知症等で介護が必要になる高齢者が増えてきています。町民が健やかで心豊かに生活できるよう、健康を維持し病気の発症を予防するために健康づくりの柱である栄養・運動を中心とした事業を展開しています。運動実践教室は、飯豊町総合型スポーツクラブ「キララ」に委託し運動できる環境の拡大に努めています。

単位：人

	H26	H27	H28
生活習慣改善支援事業	3 コース 延 41 人	3 コース 延 137 人	4 コース 延 170 人
運動実践教室	5 コース 延 833 人	4 コース 延 514 人	5 コース 延 760 人
栄養改善事業	36 回 1,254 人	28 回 1,235 人	23 回 1,317 人

資料：行政資料（各年度末）

(4) 疾病の状況

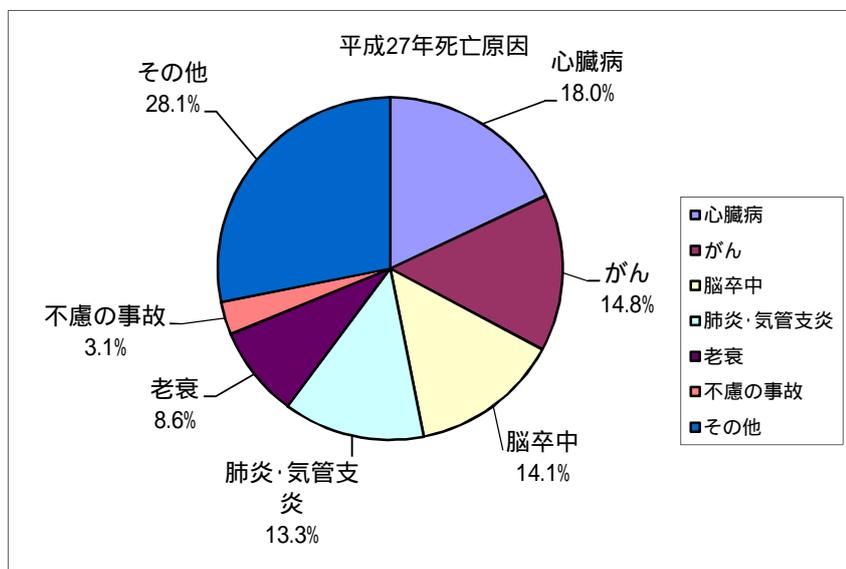
国民健康保険の平成 29 年 5 月診療分疾病分類別統計より、飯豊町の年齢階層別件数上位 6 疾病を見ると、高血圧性疾患が 50 歳から 1 位となっており、歯肉炎及び歯周疾患、糖尿病が上位にあります。

(単位：%)

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
40 才 ~49 才	歯肉炎及び 歯周疾患 (13.74)	高血圧性 疾患 (7.86)	糖 尿 病 (5.90)	統合失調症 (5.90)	気分[感情] 障 害 (5.90)	神 経 症 性 障 害 (5.90)
50 才 ~59 才	高血圧性 疾患 (17.70)	歯肉炎及び 歯周疾患 (13.85)	糖 尿 病 (7.70)	その他の 内分泌疾患 (5.39)	統合失調症 (4.62)	神 経 症 性 障 害 (3.85)
60 才 ~69 才	高血圧性 疾患 (25.00)	歯肉炎及び 歯周疾患 (13.00)	糖 尿 病 (6.07)	その他の 内分泌疾患 (5.79)	胃 炎 及 び 十二指腸炎 (2.83)	その他の 眼の疾患 (2.26)
70 才 ~74 才	高血圧性 疾患 (27.42)	歯肉炎及び 歯周疾患 (6.99)	糖 尿 病 (5.92)	その他の 内分泌疾患 (5.11)	関 節 症 (4.03)	その他の 悪性新生物 (2.42)
75 才 ~	高血圧性 疾患 (28.85)	その他の 内分泌疾患 (6.04)	糖 尿 病 (5.23)	歯肉炎及び 歯周疾患 (4.42)	その他の 心 疾 患 (3.76)	胃 炎 及 び 十二指腸炎 (3.45)

(5) 死亡原因

平成27年の飯豊町の死亡者数は128人で、死亡原因をみると第1位は心臓病、第2位は、がん、第3位が脳卒中となっており、三大生活習慣病による死亡が46.90%になっています。



## 第7 地域資源の状況

## (1) 主な人的資源

団体名	活動内容
社会福祉法人 飯豊町社会福祉協議会	高齢者の暮らし応援・いきいきサロン・老人クラブ活動支援・障害者福祉・生活福祉資金等の貸付・福祉サービス利用援助事業
飯豊町民生委員・児童委員協議会	地域住民の生活状況を把握し、福祉行政や社会福祉施設と連携し保護指導する。
いいでシルバーサポート会	介護予防事業「ほのぼのサロン」実施
認知症サポーター	研修会を通して認知症の人や家族への理解を深める
食生活改善推進委員会	理想の食生活の普及・啓発
NPO法人 ほっと	老人福祉施設訪問

## (2) 町内の高齢者福祉関連施設

サービス区分	事業所名	定員
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホームひめさゆり荘	80名
	地域密着型特別養護老人ホームひめさゆりの丘	29名
介護老人保健施設	飯豊町介護老人保健施設「美の里」	30名
認知症対応型 グループホーム	グループホームひめさゆり荘	9名
	グループホームひめさゆり荘2号館	9名
	グループホームさわやか	9名
訪問介護	訪問介護ステーション福祉の里めざみ	30名
訪問看護	飯豊町訪問看護ステーション	-
通所介護	デイサービスセンターさわやかホーム	10名
	デイサービスセンターひめさゆり	10名
	日帰り介護センター福祉の里めざみ	30名
通所リハビリテーション	飯豊町介護老人保健施設「美の里」	30名
短期入所	短期入所生活介護センター福祉の里めざみ	20名
	特別養護老人ホームひめさゆり荘（併設）	20名
居宅介護支援	居宅介護支援センターさわやかホーム	35名
	在宅介護支援センターひめさゆり荘	39名
	在宅介護支援センター福祉の里めざみ	35名
介護予防支援	飯豊町地域包括支援センター	-
介護予防施設	飯豊町社会福祉協議会（筋トレルーム） 飯豊町高齢者介護予防センターひまわり館	-

## 飯豊町の施設整備率

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設とグループホームを合わせた入所施設の整備率は、置賜3市5町の中で、平成25年度末は、川西町に次いで2番目でした。平成23年度にグループホーム(9床)、平成24年度に地域密着型特別養護老人ホーム(29床)が整備されたことが大きな要因でした。平成29年度においては置賜地域の高齢者数の変動もあり、整備率(総ベッド数166床÷65歳以上人口2,555人)は6.5%となり、置賜地域で最も高い率で入所系施設が整備されている自治体となりました。このことは、町民の入所ニーズに応えることとなりますが、同時に介護保険料を引き上げる大きな要因となっています。

## (3) 町民が利用している主な町外施設

サービス区分	事業所名
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム慈光園(長井市) 特別養護老人ホーム寿泉荘(長井市) 特別養護老人ホームさいわい荘(小国町) 特別養護老人ホーム成島園(米沢市) 特別養護老人ホームまほろば荘(高畠町)
介護老人保健施設	介護老人保健施設リバーヒル長井(長井市) 介護老人保健施設かがやきの丘(川西町) 介護老人保健施設ドミール南陽(南陽市)
訪問介護	株式会社サン十字ハートケアひなた訪問介護サービス(長井市) ケアサービスさくら指定訪問介護事業所(長井市) ヘルパーステーション風ぐるま(長井市) 慈光園ホームヘルパーステーション(長井市) 長井市社会福祉協議会(長井市) ヘルパーステーションさわやか(南陽市) JA山形おきたま福祉センター川西(川西町)
訪問看護	南陽市訪問看護ステーション(南陽市)
訪問入浴	あすなる在宅介護サービスセンター(米沢市) 株式会社きらり訪問入浴介護事業所(米沢市)
通所介護	ツクイ長井(長井市) 慈光園デイサービスセンター(長井市) デイサービスセンター風ぐるま(長井市) デイサービスセンター薬師温泉(川西町) 天然温泉竹とんぼ“彩時季”(高畠町)
通所リハビリテーション	介護老人保健施設かがやきの丘(川西町)
短期入所	寿泉荘指定短期入所・生活介護事業所(長井市)
特定施設生活介護	介護付有料老人ホームやすらぎ苑(米沢市)

<p>居宅介護支援</p>	<p>株式会社サン十字居宅介護サービスしらたか（白鷹町）          株式会社サン十字ハートケアひなた居宅介護支援サービス（長井市）          株式会社サン十字居宅介護支援サービス南陽（南陽市）          在宅介護支援事業センター慈光園（長井市）          寿泉荘居宅介護支援事業所（長井市）          JA 山形おきたま福祉センター川西（川西町）          ケアプランセンター竹とんぼ（高畠町）          ひなたぼっこ指定居宅介護支援事業所（米沢市）          ケアプランセンター杏子（米沢市）</p>
---------------	---

## 第8 日常生活圏域ニーズ調査

この調査は、高齢者の心身の状況や健康状態、日常生活の状況等を伺い、更に介護保険制度に対する意見・要望等を把握し、計画策定のための基礎資料とすることを目的として実施しました。

## (1) 調査の概要

調査対象者：町内在住の第1号被保険者のうち、介護認定を受けていない方及び要介護認定を受けていない方2,107名を対象としました。

調査方法：郵送配布・回収

調査期間：平成29年2月24日～平成29年3月15日

回収率

年齢区分	配布数			回収数			回収率
	男	女	計	男	女	計	
65歳～69歳	345	290	635人	245	237	482人	75.9%
70歳～74歳	196	181	377人	153	151	304人	80.6%
75歳～79歳	180	223	403人	161	179	340人	84.4%
80歳～84歳	153	226	379人	123	196	319人	84.2%
85歳以上	112	201	313人	92	164	256人	81.8%
計	986	1121	2,107人	774	927	1,701人	80.7%

## (2) 主な質問と回答(ニーズ調査より一部抜粋)

## 家族構成について

区 分	人	%
ひとり暮らし	181	10.6
夫婦2人暮らし	427	25.1
息子・娘との2世帯	462	27.2
その他	526	30.9
無回答	105	60.2

## 普段の生活で介護・介助の必要性について

区 分	人	%
必要ない	1349	79.3
必要だが受けていない	177	10.4
受けている	112	6.6
無回答	63	3.7

病気で寝込んだ時に誰か看病や世話をしてくれる人は（複数回答）

区 分	人	%
配偶者	967	32.6
そのような人はいない	63	2.1
同居・別居の子供	1265	42.7
兄弟や親戚など	438	14.8
近所の人や友人	152	5.1
その他・無回答	81	2.7

認知症の方が地域で暮らし続ける為にはどのような支援が必要か（複数回答）

区 分	人	%
認知症の方や家族の集いの場	102	5.4
認知症について相談できる場	581	30.7
行方不明時に早期発見できるための登録制度	165	8.7
家族がリフレッシュするための支援	142	7.5
その他・無回答	905	47.7

外出でどのようなことで困っているか

（回答者の15.9%の方が外出で困っていると回答しました。）

区 分	人	%
歩けない	47	16.8
交通手段がない	176	62.9
交通機関が利用しにくい 料金が高い	14	5.0
その他	43	15.4

家族や知人友人以外の相談相手について（複数回答）

区 分	人	%
医師・看護師	460	19.6
その様な人はいない	342	14.6
民生委員・社会福祉協議会	528	22.6
地域包括支援センター・役場	228	9.7
その他・無回答	783	46.0

## 健康状態について

区 分	人	%
とてもよい	142	8.3
まあよい	1144	67.3
あまりよくない	288	16.9
よくない	47	2.8
無回答	80	4.7

## 介護を受ける場合、希望する場所について

区 分	人	%
自宅	489	28.8
施設（特別養護老人ホーム等）	616	36.2
医療機関	116	6.8
子どもなど家族の家	20	1.2
わからない・その他	460	27.0

## 介護が必要になった場合在宅で生活するためにはどんな介助が必要か（複数回答）

区 分	人	%
訪問介護や訪問看護	1634	38.8
デイサービスやデイケア	665	15.8
訪問診療・保健師などの訪問・栄養指導	332	7.9
短期入所サービス	385	9.2
病院への通院介助・外出支援	321	7.6
買い物・色々な手続きなどの支援	256	6.1
住宅改修・福祉用具の購入・貸与	336	8.0
その他・無回答	279	6.6